

施設の概要



■五高記念館

場所：黒髪北地区

五高の教室棟として、1888(明治21)年2月に着工し、1年半の月日を要して1889(明治22)年8月に完成した。煉瓦を積み目地の漆喰で接着した組積造で、庇や建物内部には西洋風の装飾が施されている。建築は文部省の直轄工事として行われ、文部技師山口半六、久留正道が設計・工事を監督した。旧制高等学校の現存する建物としては、最も古いものの一つ。



■肥後医育ミュージアム

場所：本荘中地区

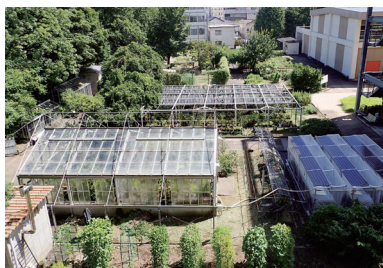
1756(宝暦6)年に肥後藩主・細川重賢公により創設された医育寮「再春館」から熊本大学医学部まで、常に時代に先駆けてきた肥後医育の伝統と歴史を語る貴重な資料を収集展示している。



■熊薬ミュージアム

場所：大江地区

開学130年以上の歴史をもつ薬学部に関する貴重な資料や珍しい実験器具の展示をはじめ、くすりの知識などを紹介する様々なコーナーを設置している。



■薬用植物園

場所：大江地区

薬学部の前身である官立熊本薬学専門学校の薬草園として1927(昭和2)年に開設。保有する植物数は1500種あまりで、日本薬局方に収載されている生薬の基原植物も多く保有している。また、旧細川藩の薬園であった蕃滋園に由来するモクゲンジ、テンダイウヤク、サンシュユ、サンザシ、ニンジンボクが現存している。

m

創造の森 挑戦の炎

井上雄彦 記す

m

熊本大学
キャンパスミュージアム

＊ロゴマークについて
Museumの頭文字「M」を基本に、本学の歴史的建造物にみられる曲線と直線で構成し、常にオープンであることを目指すデザインである。

熊本大学エリアマップ



＊表紙の絵は、夏目漱石像、表門（赤門）、五高記念館を描いたものである。
画：松永拓己



熊本大学キャンパスミュージアム推進機構

<https://museum.kumamoto-u.ac.jp/>

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号

TEL 096-342-2864

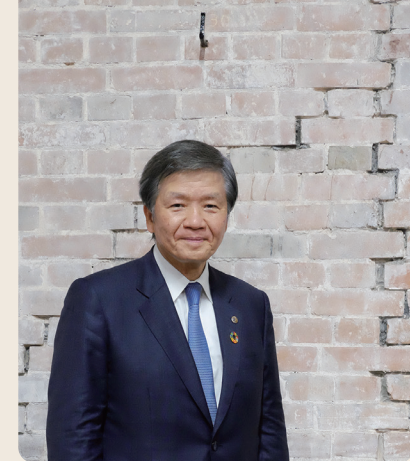
(社会共創推進課 TEL 096-342-2047)

e-mail: museum@jimmu.kumamoto-u.ac.jp

2024 (R6) 年4月



熊本大学キャンパスミュージアム



メッセージ

Campus Museum

ようこそ熊本大学 キャンパスミュージアムへ

長い歴史と伝統を誇る熊本大学は、緑豊かなキャンパス内に、五高記念館をはじめとする4つの国指定重要文化財の建造物があり、また、公益財団法人永青文庫からの寄託資料で肥後熊本藩主ゆかりの細川家文書(一部)や所蔵資料の阿蘇家文書も国指定重要文化財であり、これらの貴重な資料も教育・研究等に積極的に活用しています。

さらには、世界的細菌学者である北里柴三郎なども輩出し、常に時代に先駆けてきた肥後医育の伝統と歴史を紹介する肥後医育ミュージアムや多彩な薬用植物や希少植物を守り育てる薬用植物園も有する熊薬ミュージアムなど多様なミュージアムがあります。

熊本大学の中期的ビジョンである「熊本大学イニシアティブ2030」にもキャンパスミュージアム構想を掲げ、教育と研究の推進に積極的に活かすとともに、地域や海外にも広く公開・発信し、交流を深めることにより教育や文化の発展に貢献して参りたいと考えています。

多くの皆様にお越しいただき、学び、楽しみ、語り合えるキャンパスミュージアムを推進して参ります。ぜひ皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

熊本大学長 小川久雄

熊本大学基金へのご寄附のお願い

キャンパスミュージアム推進のため、皆様からの温かいご支援をお願い申し上げます。



〔その他、関連事業〕

□五高記念館周辺環境整備事業
□永青文庫史資料整備事業

〔熊本大学基金に関する問い合わせ先〕

熊本大学基金・同窓会事業室
TEL 096-342-3129

黒髪北地区

※各施設の詳細情報はホームページをご覧ください。

01 五高記念館 重要文化財

開館時間：10:00~16:00(入館 15:30まで)
休館日：毎週火曜日、年末年始、その他大学の都合による休館日あり
TEL 096-342-2050
e-mail:goko@kumamoto-u.ac.jp
http://www.goko.kumamoto-u.ac.jp/



02 化学実験場 重要文化財

【限定公開】
TEL 096-342-2050
e-mail:goko@kumamoto-u.ac.jp

五高本館と同じ時期に建設された煉瓦造の建物。実験室の設備としてランプの上昇気流を利用した排気装置「ドラフトチャンバー」を備えている。また、日本化学会の化学遺産の認定も受けている。

03 表門(赤門) 重要文化財

通称「赤門」と呼ばれている五高の表門。五高本館と同じ時期に建設された。煉瓦と自然石を組み合わせた親柱と袖壁からなり、旧豊後街道(現県道337号)に面してその威容を見せている。

04 永青文庫研究センター

https://eisei.kumamoto-u.ac.jp/



05 文学部附属漱石・八雲教育研究センター

https://www.let.kumamoto-u.ac.jp/soseki-yakumo/



06 文学部附属国際マンガ学教育研究センター

e-mail:mangarc@kumamoto-u.ac.jp
https://www.let.kumamoto-u.ac.jp/manga/



07 夏目漱石先生の碑・銅像・句碑

08 ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)先生の碑・レリーフ

09 嘉納治五郎先生の碑

10 附属図書館

開館時間：通常平日8:40~22:00、土日休日12:00~18:00
休館日：年末年始、夏季一斉休業日、その他の臨時休館日
TEL 096-342-2227(附属図書館中央館)
e-mail:tos-somu@jimu.kumamoto-u.ac.jp
https://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/



熊本大学キャンパスミュージアム



五高記念館館内



熊本城

黒髪北地区

黒髪南地区

県道337号

3

電車通り

白川

豊肥線

JR 水前寺駅

本荘地区

大江地区

黒髪南地区

11 工学部研究資料館 【一般公開】毎月第3木曜日 重要文化財
開館時間：13:00~16:00
TEL 096-342-3513(自然科学系事務課 総務人事担当)
e-mail:szk-somu@jimu.kumamoto-u.ac.jp
https://www.tech.kumamoto-u.ac.jp/kenkyushiryoukan/info_02.html



12 本部(旧熊本高等工業学校本館) 登録有形文化財

13 埋蔵文化財調査センター
開館時間：9:00~17:00
休館日：土日祝、年末年始、夏季一斉休業日
TEL 096-342-3832
e-mail:maibun@jimu.kumamoto-u.ac.jp
https://www.kumamoto-u.ac.jp/organizations/maibun



14 文書館 【要事前予約】
閲覧時間：10:00~16:30(申込時間 10:00~12:00 / 13:00~16:00)
休館日：土日祝、年末年始、夏季一斉休業日
TEL 096-342-3951
e-mail:archives@jimu.kumamoto-u.ac.jp
http://archives.kumamoto-u.ac.jp/



15 くまもと水循環・減災研究教育センター[CWMD]
TEL 096-342-3490
e-mail:archives@jimu.kumamoto-u.ac.jp
https://cwmd.kumamoto-u.ac.jp/



16 山崎記念館 登録有形文化財
TEL 096-373-5988(病院事務部経理課施設管理室管理担当)
e-mail:iyc-kanri@jimu.kumamoto-u.ac.jp

本荘地区

17 肥後医育ミュージアム
開館時間：10:00~17:00(入館 16:30まで)
休館日：土日祝、年末年始、夏季一斉休業日
TEL 096-373-5426(医学部同窓会熊杏会)
e-mail:yukyokai@kumamoto-u.ac.jp
https://dousoukai.site/yukyokai/



18 熊薬ミュージアム
開館時間：9:30~17:00
休館日：土日祝、年末年始、夏季一斉休業日
TEL 096-371-4651(薬学系事務室総務担当)
e-mail:sky-somu@jimu.kumamoto-u.ac.jp
http://www.pharm.kumamoto-u.ac.jp/museum/



19 薬用植物園 ※定期的に薬草パーク観察会等のイベントを開催
TEL 096-371-4737(グローバル天然物科学研究センター)
e-mail:wata-m@kumamoto-u.ac.jp
https://www.pharm.kumamoto-u.ac.jp/gcnrs/facility/medicinal_plant_garden/



20 薬草ミュージアム 【限定公開(要事前予約)】
予約専用e-mail：kumayaku-vm@kumamoto-u.ac.jp
TEL 096-371-4651(グローバル天然物科学研究センター)
e-mail:sky-somu@jimu.kumamoto-u.ac.jp